

スポンサーセミナー2

共催：オットーボック・ジャパン株式会社

コンピューター制御KAFO C-Braceの特長と世界各国からの症例報告

従来、長下肢装具 (KAFO) の多くには固定膝継手が使われています。固定膝による歩行は膝折れを確実に防止する利点があるものの、骨盤などの代償運動を必要とし、体に大きな負担をかける欠点も存在します。

コンピューター制御KAFO C-Braceは、世界で初めてのマイクロプロセッサ制御KAFO用膝継手です。複合センサー、マイクロプロセッサ、油圧シリンダー、バッテリーが内蔵され、膝を曲げながらの安全な歩行を可能にします。

複合センサーは、ユーザーの歩行を常に検知し、その情報を元に油圧シリンダーの抵抗値をリアルタイムに調整します。これによって膝折れを起こすことのない歩行が可能となり、ユーザーの身体的負担を大きく軽減します。

C-Braceの機能を理解し使いこなすためには、正しい適応判断と特定の訓練が必要となりますが、ユーザーの生活や人生に大きな変化をもたらされる症例が多数報告されています。

本セミナーではC-Braceの機能の紹介と共に、先行的に販売しているドイツ、北米、韓国の症例を現地のスペシャリストから直接報告します。また、昨年日本国内で行ったフィールドテストにおける症例報告を行います。



図：C-Brace組み立て例
カーボンと樹脂で製作された
シェルに取り付けます。



木原 治彦

オットーボック・ジャパン株式会社 装具事業部

略歴

- 1998年 東京薬科大学 生命科学部 環境生命科学科 卒業
- 2002年 東京衛生学園専門学校 リハビリテーション学科 卒業
理学療法士免許 取得
- 2002年 社会福祉法人九十九里ホーム 九十九里ホーム病院 リハビリテーション科 入職
- 2015年 しみず整形外科 入職
- 2018年 オットーボック・ジャパン株式会社 入職
現在に至る



佐野 太一
株式会社澤村義肢製作所

略歴

- 2007年 神戸医療福祉専門学校三田校義肢装具士科 卒業
義肢装具士免許 取得
- 2007年 株式会社澤村義肢製作所 入社
- 2012年 日本義肢装具士協会編集委員会西日本支部委員 就任 (~ 2019年)
- 2019年 日本義肢装具士協会研修委員会西日本支部委員 就任
現在に至る



Volker Schmidt
OttoBock SE & Co. KGaA

略歴

- 1992年 ~ 1999年 ドイツ国内の複数の義肢装具製作施設に勤務
- 1996年 ISPO Grade 2 (Hannover/Germany) 取得
- 1999年 Meisterschool (Dortmund/Germany) 入学
- 2000年 ISPO Grade 1 (Bundesfachschule für Orthopädie-Technik BUFA/ Dortmund) 取得
- 2000年 Positive Image Prosthetics and Orthotics, INC. (Savannah, USA) 入社
- 2001年 BOC certification (CP) 取得
- 2002年 OttoBock SE & Co. KGaA (Duderstadt, Germany) 入社
Patient Care Center と OttoBock Academy にて臨床、教育に従事
- 2004年 ABC certification (CP) 取得
- 2005年 Business degree (Handwerkskammer Hildesheim) 認定
現在に至る

Nathaniel Heath
Otto Bock Healthcare Canada



略歴

- 2007年 Algonquin College in Ottawa 卒業
Athletic development programs in Canada に参加
- 2013年 Otto Bock Healthcare Canada 入社
車いすなどのモビリティ製品を含むオットーボック社の全製品に関わりながら、Atlantic Canada 地域の義肢・装具事業の責任者として従事
現在に至る。

Chris Song
Otto Bock Korea HealthCare Co., Ltd.



略歴

- 2008年 the Department of Rehabilitation Science and Technology, Hanseo University 卒業
- 2008年 義肢装具士免許 取得
- 2010年 Otto Bock Korea HealthCare Co., Ltd. にて Clinical / Technical Manager 着任
- 2017年 テクニカルアドバイザーとして Korean Paralympic Committee のメンバーに就任
- 2019年 C-Brace ライセンス取得
過去3回のパラリンピックにおけるオットーボック修理サービスセンターで技術スタッフとして従事
現在に至る